

新規・継続	継続	事業コード	4 - 2 - 2 - ④	事業名	不登校・いじめなどの相談支援体制の充実				
所管課	教育部		教育センター	関連課					
事業目標	早期発見、早期支援を進めることで問題発生の予防効果を高めます。問題が長期化・重大化しないよう、スクールソーシャルワーカーの活用を図り、学校を含めた関連諸機関が問題の共有と役割分担を明確に、具体的かつ継続的なチーム支援の体制を構築します。								
特記事項									
事業工程	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	事業費推計(千円)				
	学校・諸機関との連携 相談支援体制の強化と充実	学校・諸機関との連携 相談支援体制の強化と充実	学校・諸機関との連携 相談支援体制の強化と充実	学校・諸機関との連携 相談支援体制の強化と充実	政策	10,496			
					経常	0			
					合計	10,496			
予算額(千円)	2,624	2,588			5,212				
事業実績	相談業務 スクールソーシャルワーカー等の活用 教育支援教室の活用 個別教育支援	相談業務 スクールソーシャルワーカー等の活用 教育支援教室の活用 個別教育支援			/				
決算額(千円)	2,536	2,488							
具体的(数値)期間目標	相談支援体制を充実させることにより、不登校・いじめの件数を減らします。								
期間目標に対する達成率	90%	90%			/				
協働の相手方	<input type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> 自治・町内会 <input type="checkbox"/> その他()								
事業履歴備考	/								
事業実績(詳細)									
平成24年度	<ul style="list-style-type: none"> 相談指導事業では、292人、延べ2,096件の相談を受けました。 教育支援教室事業では、小・中学生8人が、延べ575回通室しました。 スクールソーシャルワーカーを配置し、市立小・中学校へ派遣しました(年間48日)。 学校とフリースクール等との連携を図る連絡会を開催しました(1回)。 				補正・流用・繰越の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				
平成25年度	<ul style="list-style-type: none"> 相談指導事業では、288人、延べ2,685件の相談を受けました。 教育支援教室事業では、小・中学生19人が、延べ1,101回通室しました。 スクールソーシャルワーカーを配置し、市立小・中学校へ派遣しました(年間72日)。 学校とフリースクール等との連携を図る連絡会を開催しました(1回)。 				補正・流用・繰越の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 流用減:70千円				
平成26年度					補正・流用・繰越の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				
平成27年度					補正・流用・繰越の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				